

産業廃棄物に係る事業者の取組状況に関するアンケート調査表

調査票番号		事業所名	
-------	--	------	--

※ご記入後は、本調査票も産業廃棄物実態調査票と併せてご返送ください。

問1. 産業廃棄物・副産物の減量化、再資源化の取組について

1-1 産業廃棄物・副産物の減量化・再資源化について、事業所の取組内容をお尋ねします。次の取組内容で取組んでいる項目をお答えください。

- ① 現在取り組んでいる項目：開始時期を「5年以上前」若しくは、「直近5年間」を選択してください。
- ② 将来取り組む予定の項目：「将来」を選択してください。

なお、すでに取り組んでいる項目で引き続き取り組むものについては①と②のどちらにも○を付けてください。
(複数回答可)

減量化・再資源化の取組内容※	開始時期		
	①現在取り組んでいる		②将来取り組む予定
	5年以上前	直近5年間	将来
リサイクルに配慮した設計、原材料（材質）の使用や切り替え	1	1	1
リサイクルに配慮した設計、原材料（材質）を使用している事の表示	2	2	2
リサイクル原料（再生資源）の使用	3	3	3
製品や容器等の軽量化や薄肉化	4	4	4
製品の包装や梱包の簡素化	5	5	5
製造工程や工法の変更	6	6	6
製品、建築物の耐久性等の強化（長寿命化）	7	7	7
製品、建築物のメンテナンス・補修体制の整備	8	8	8
原材料（材質）の無害化	9	9	9
従来廃棄されていた産業廃棄物・副産物の再資源化や再利用	10	10	10
その他（具体的に_____）	11	11	11

※製品として使用され、それが廃棄された後の取組を含む

1-2 産業廃棄物・副産物の減量化・再資源化を進める上で、どのような課題がありますか。(複数回答可)

1 必要な技術や情報が分からない 2 県内や近隣に適切な処理業者・施設がない 3 コストが高い 4 リサイクルしたものが売れない 5 不適正処理に対する不安 6 その他（具体的に_____）
--

1-3 産業廃棄物・副産物の減量化・再資源化の取組について、計画がありますか。(○は1つ)

1 数値目標を定めた計画がある 2 数値目標は定めていないが、計画はある 3 特に計画していないが、今後計画する予定である 4 特に計画していない
--

1-4 産業廃棄物の将来動向についてお尋ねします。2024年度の量を100とした場合、2027年度と2031年度の量を指数でお答えください。

なお、具体的な数値目標がない場合は、事業計画等により、おおよその推計値を記入してください。

区分	2024年度	2027年度	2031年度
排出量	100		
資源化量※	100		
最終処分量	100		

※再生利用量（自己利用した場合も含む）と有償物量（他者に有償で売却できるものを自己利用した場合も含む）の合計

1-5 天然資源投入量の将来動向についてお尋ねします。2024年度の量を100とした場合、2027年度と2031年度の量を指数でお答えください。

なお、具体的な数値目標がない場合は、事業計画等により、おおよその推計値を記入してください。

区分	2024年度	2027年度	2031年度
天然資源投入量※	100		

※再生材（リサイクル材）を除いたバージン材。製造、加工等で使用する原材料、添加物など

問2. 産業廃棄物の中間処理、最終処分の委託状況について

2-1 産業廃棄物の中間処理、最終処分について、産業廃棄物処理業者への委託状況についてお答え下さい。

委託状況	中間処理（○は1つ）	最終処分（○は1つ）
主に県内の業者に委託している	1	1
主に県外の業者に委託している	2	2
委託していない	3	3

2-2 産業廃棄物の中間処理、最終処分の委託先選定理由についてお答え下さい。（複数回答可）

選定理由	中間処理	最終処分
処理・処分料金が安い	1	1
事業所の近くにある	2	2
処理技術が高い	3	3
環境保全に積極的に取り組んでいる	4	4
他に処理できる業者がない	5	5
収集運搬業者からの紹介	6	6
親会社・元請からの指示・紹介	7	7
グループ・関連会社である	8	8
優良性の判断に係る評価基準※に適合している	9	9
その他（具体的に_____）	10	10

※廃棄物処理法の改正により、平成17年4月1日から産業廃棄物処理業者に対して優良性の評価制度がスタートしており、優良性の判断に係る評価基準に適合した処理業者に関する情報が、（財）廃棄物処理事業振興財団や愛知県（あいちの環境）のホームページ上で公開されています。

問3. 県の施策について

現在、循環型社会の形成に向けて、愛知県が廃棄物処理計画で展開している施策について、今後、力を入れて取り組むとよいと思われる施策を以下からお選びください。(複数回答可)

- 1 3Rの促進
- 2 適正処理と監視体制の強化
- 3 廃棄物処理施設の整備の促進
- 4 非常災害時における処理体制の構築
- 5 サーキュラーエコノミーの推進(循環ビジネスの振興)
- 6 プラスチックごみ削減の推進
- 7 食品ロス削減の推進
- 8 その他(具体的に_____)

問4. サーキュラーエコノミーに関する取組について

4-1 サーキュラーエコノミーについてご存知でしょうか。(〇は1つ)

- 1 よく知っており、自社でも取り組んでいる
- 2 概念は知っており、今後取組を検討中
- 3 概念は知っているが、取組はしていない
- 4 知らなかった

4-2 現在または検討中の取組があれば内容を記入してください。(自由記述)

4-3 取り組みのきっかけ・目的についてお答えください。(複数回答可)

- 1 CSR/SDGs への対応
- 2 コスト削減
- 3 規制対応・リスク回避
- 4 CO2 削減
- 5 自社ブランド強化
- 6 国・自治体・取引先からの要請
- 7 ビジネスチャンス創出
- 8 その他(_____)

4-4 取組にあたっての課題をお答えください。(複数回答可)

- 1 何から始めたらよいかわからない
- 2 連携先や取引先の確保が難しい
- 3 コスト増加(設備・原材料費など)
- 4 情報や事例の不足
- 5 その他(_____)

問5. プラスチック資源循環促進法に関する対応状況について

5-1. 法律の概要や対象製品についてご存知でしょうか。(〇は1つ)

- | | |
|---|--------------------|
| 1 | 内容を理解しており、対応済 |
| 2 | 概ね理解しているが、対応はこれから |
| 3 | 聞いたことはあるが内容はよく知らない |
| 4 | 知らなかった |

5-2. 現在取り組んでいるまたは予定している事項があればお答えください。(複数回答可)

- | | |
|---|----------------------|
| 1 | 特定プラスチック使用製品の使用削減 |
| 2 | 再生プラスチックの利用拡大 |
| 3 | プラスチック製品の分別・再資源化の強化 |
| 4 | 指定再資源化事業者との連携 |
| 5 | 特になし(プラスチックを取扱っていない) |
| 6 | その他 () |

5-3. 取組における課題があればご記入ください。(自由記述)

--

連絡先

事業場名				
所在地				
記入者	部署名		電話番号	
	氏名		記入年月日	令和7年 月 日

～ ご協力ありがとうございました ～